

2020 年度事業報告書

2020 年 4 月 1 日から 2021 年 3 月 31 日まで

認定特定非営利活動法人キドックス

1 事業実施の方針

<プログラムの質と成果の向上 若者編>

- ・新型コロナウイルスの影響を鑑み、在宅での作業管理・生活管理のプログラムを提供するための体制とプログラム作りを行った。
- ・オンラインでも相談や業務報告などの対応をできるための設備整備を行った。

<プログラムの質と成果の向上 保護犬編>

- ・新型コロナウイルスによる緊急事態宣言に伴うカフェの営業自粛が行われたが、WEB 上での里親募集は随時行い、里親応募数や譲渡数は前年と同じペースを維持できた。
- ・当会のドッグトレーニングスキルを活かし、他団体では扱いが難しい犬の受け入れ等を行った。茨城県動物指導センターや民間保護団体との連携強化にもつながった。

<収入財源の強化>

- ・新型コロナウイルスによる緊急事態宣言に伴うカフェの営業自粛が行われたため一時的にカフェの売上は下がったものの、補助金や助成金の活用と、障害福祉サービスの在宅作業の充実で利用者増となり、全体としては前年度よりも多い収入となった。

<職員の人材育成>

- ・各分野の専門家の方（動物福祉、子ども若者支援、システム構築、ファンレイジング等）にオンライン勉強会を開催していただき、職員の士気とスキル向上をはかった。
- ・オンラインツールの活用により、職員ミーティングやワークショップの機会が充実した。

<子ども達への道徳教育活動>

- ・新型コロナウイルスの影響により、予定されていた訪問型の授業等は全て中止となった。

<その他>

- ・認定 NPO 法人を5月に取得し、認定継続に向けて寄付の管理体制を構築した。
- ・システム関連の大きな見直しを行い、新しいシステム導入を行い、利用者や問い合わせ相談や保護犬の管理システムを構築した。
- ・理事の再編を行い、各種専門家の方に積極的にアドバイスを受ける体制作りを実施した。

2 事業の成果

主に、以下の事業を実施した。

- 引きこもり・不登校の若者向けの自立支援・就労支援事業の実施
- 指定障害福祉サービス（就労移行支援事業、就労継続支援 B 型事業）の実施
- 保護犬の家庭犬トレーニングや心身のケア、保護犬譲渡促進事業
- 講演活動、啓発活動など

■ 若者利用者数・犬頭数

対象	項目	2020 年度の合計	2013 年活動開始時から 2020 年度までの合計
若者	新規相談	35	253
	定期通所	22	61
	進路決定	1	21
犬	保護	14	59
	譲渡	12	50

■ 2020 年度の事業別の活動実施回数・利用者数

事業名	活動カテゴリ	実施回数(回)	利用者合計 (延人数・頭数)
①引きこもりや不登校の当事者及びその家族への支援事業 /捨て犬猫の保護や譲渡を促進する事業	自立支援いぬのいえ	101	8
	新規利用説明会	随時	38
	1 日体験	随時	17
	お手紙会員	5	166
	交流イベント	1	8
	面会相談・保護者相談	随時	22
②障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業	就労移行支援事業	253	842
	就労継続支援 B 型事業	253	1720

/捨て犬猫の保護や譲渡を促進する事業	キドックスカフェ	135	2434
③ 子ども達への道徳教育・動物愛護教育・自然体験事業	動物介在活動	今年度は実施なし	—
④捨て犬猫の保護や譲渡を促進する事業	犬の保護数	随時	14
	譲渡数	随時	12
⑤捨て犬猫の保護やケア活動を行う他団体のサポート事業	今年度は実施なし	—	—
⑥若者自立支援ドッグプログラムの企画・運営・コンサルティング事業 / ⑦若者自立支援ドッグプログラム広域的普及のための啓発活動及び講演事業	DP 講演会	2	不特定多数
	取材・見学対応	見学ツアー毎月1回 /その他、毎月随時	12
	啓発イベント/交流会等	3	不特定多数
その他	ボランティア参加	随時	94

3 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の金額(単位:千円)

①引きこもりや不登校の当事者及びその家族への支援事業	保護犬の世話やトレーニング、畑作業、造園、木工製作等を通じて、ひきこもりや不登校の若者へ自立支援・就労支援を行った。	(A)週2回 (B)キドックスファーム (C) 1人	(D) ひきこもりや不登校の若者 15歳～39歳 (E)別表に記載	57
②障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業	①の事業の引きこもりの若者たちのうち、障害のある方に対して、就労移行支援事業、就労継続支援 B 型事業のサービス提供を行った。	(A)週5回 (B)キドックスファーム・キドックスカフェ (C) 6人	(D) ひきこもりの若者 15歳～39歳 (E)別表に記載	21660
③子ども達への道徳教育・動物愛護教育・自然体験事業	今年度は実施なし			0
④捨て犬猫の保護や譲渡を促進する事業	保護犬に家庭犬トレーニングとケアを行ったのち、保護犬と出会えるカフェ「キドックスカフェ」にて里親募集を行った。	(A)週7回（カフェは週3回） (B)キドックスファーム・キドックスカフェ (C) 6人	(D) 犬をこれから飼いたい全ての世帯 (E) 別表に記載	375
⑤捨て犬猫の保護やケア活動を行う他団体のサポート事業	今年度は実施なし	実施なし	実施なし	0
⑥若者自立支援 ドッグプログラムの企画・運営・コンサルティング事業	ドッグプログラムを行いたい・興味があるという方へのコンサルティングや見学受け入れ	(A) 別表に記載 (B)キドックスファーム (C) 2人	(D) 活動に興味がある全ての人 (E) 別表に記載	0
⑦若者自立支援 ドッグプログラム広域的普及のための啓発活動及び講演事業	ドッグプログラムの具体的な内容や成果・実績についての講演会の実施、新聞・ラジオ・テレビ等メディアからの取材の受け入れ	(A) 別表に記載 (B)キドックスファーム (C) 2人	(D) 活動に興味がある全ての人 (E) 別表に記載	6

(2) その他の事業
実施せず

以上